

リオデジャネイロオリンピック代表人馬選考基準

《障害馬術競技》<補則>

平成 28 年 1 月 25 日<補則>

- ◇ FEI 出場最低基準 (MER) を 2016 年 5 月 31 日までに取得した人馬が選考対象となる。
- ◇ 合宿に参加しない人馬は選考の対象としない。
- ◇ 代表人馬の選考は選手選考基準によるが、2016 年に欧米で開催される CSI、CSIO あるいはナショナル競技の内容を評価の対象に加える。
- ◇ 2016 年に参加するリオまでの国際競技会はジェネラルマネージャーがリストアップし、2016 年 3 月末までに指定する。
- ◇ 指定競技会の中で、評価の対象として重要度の高い競技 (例 : 160cm コースの GP および NC) を指定する。
- ◇ 障害馬術本部は、選考の結果をオリンピック対策会議に諮り、理事会の承認を得て JOC に推薦する。

○競技会における評価のポイント

リオ・オリンピックでは団体 8 位入賞が目標であり、それを実現するために日本チームに求める能力は以下の通り ;

- ・ 人馬ともに健康状態 (肉体的・精神的) が良好な人馬 (オリンピックコースに挑む能力)
- ・ オリンピックの団体戦 (2 回走行) において、第 2 ラウンドに進むことができる、総合的に強いチーム
- ・ 160cm のコースを安定した成績で走行できる人馬

上記の能力を評価するポイントは以下の通り ;

- コース走行に無理がなく、障害間の歩数、踏切位置のコントロールが自在であること
- 特定のタイプの障害物 (例 : 水濠) に対して拒否反応を示す馬ではないこと
- 指定競技会において落下数が多い人馬は、評価が低い
- 減点 0 で完走した実績があっても、2 反抗で失権した人馬は、評価が低い
- 2 回走行競技において、第 1 走行を減点 0 で完走する人馬は評価が高い

○タイムライン

2016 年 3 月	ジェネラルマネージャー、シニアマネージャーアシスタントによる全人馬チェック
2016 年 4 月末	チーム A、チーム B に選別 (組替えあり)
2016 年 5 月	チーム A、B による指定競技への出場 (指名制)
2016 年 6 月上旬	合宿において代表として推薦する 4 人馬および補欠 1 人馬を発表

○合宿

- ・ FEI 出場最低基準 (MER) を 2016 年 5 月 31 日までに取得した人馬は、必ずその当該人馬のコンビで参加すること。
- ・ ホースインスペクションおよび馬のドーピング検査を行うことがある。
- ・ すべての人馬を対象に、トレーニング、人馬チェック、140cm のコース走行を行う。
- ・ 必要な場合には 160cm のコース走行を行うことがある。